

4月の中小企業月次景況調査

〔令和2年4月末現在〕

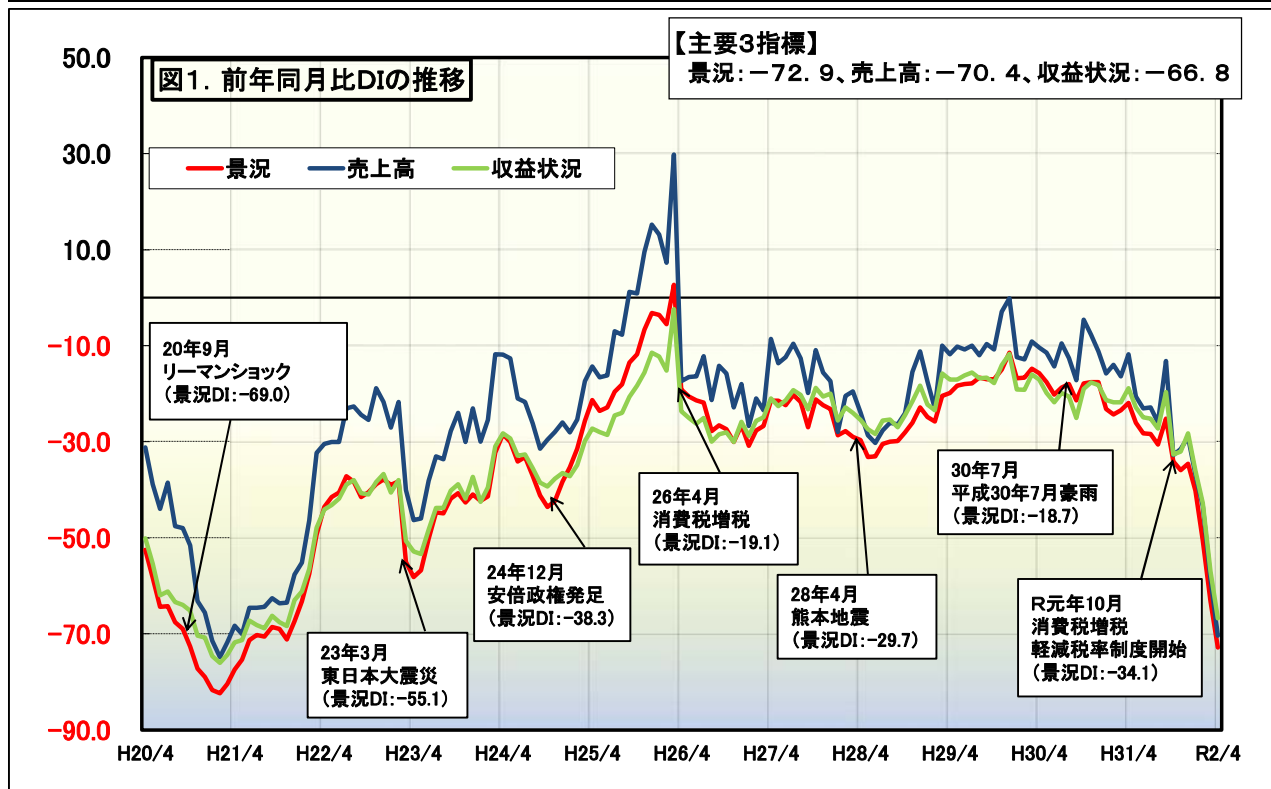


全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

令和2年5月25日発表

◎4月のDIは全9指標すべてが悪化。

- 新型コロナウイルスの発生により、2月以降の景況DI水準は大きく下降している。4月はリーマンショック発生時の水準を下回るインパクトとなり、景況悪化の大きさを示す結果となっている。
- 4月末時点では、ほとんどの業種のDIがマイナスとなり、新型コロナウイルスの影響の深刻さが窺える。
- 緊急事態宣言による経済停滞の影響から主要3指標に加えて、資金繰りや設備操業度も落ち込んでいる。
- 業種を問わず、先行きを不安視している声も多く、今後さらなる落ち込みを懸念する声も多い。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)

全国中小企業団体中央会

担当：政策推進部

TEL 03-3523-4902

<https://www.chuokai.or.jp>

4月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 4月のD Iは、全9指標が悪化。主要3指標は、景況9.7ポイント悪化、売上高11.9ポイント悪化、収益状況9.8ポイント悪化した。
2. 景況D Iはリーマンショック発生時を下回る水準となった。
また、資金繰り及び設備操業度D Iが落ち込んでおり、外出自粛による経済活動停滞の影響が表面化している。
3. 新型コロナウイルスの拡がりは収束が見えていないため、先行きへの対応の不安や見通しがつかないという心配のコメントが多く寄せられている。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）

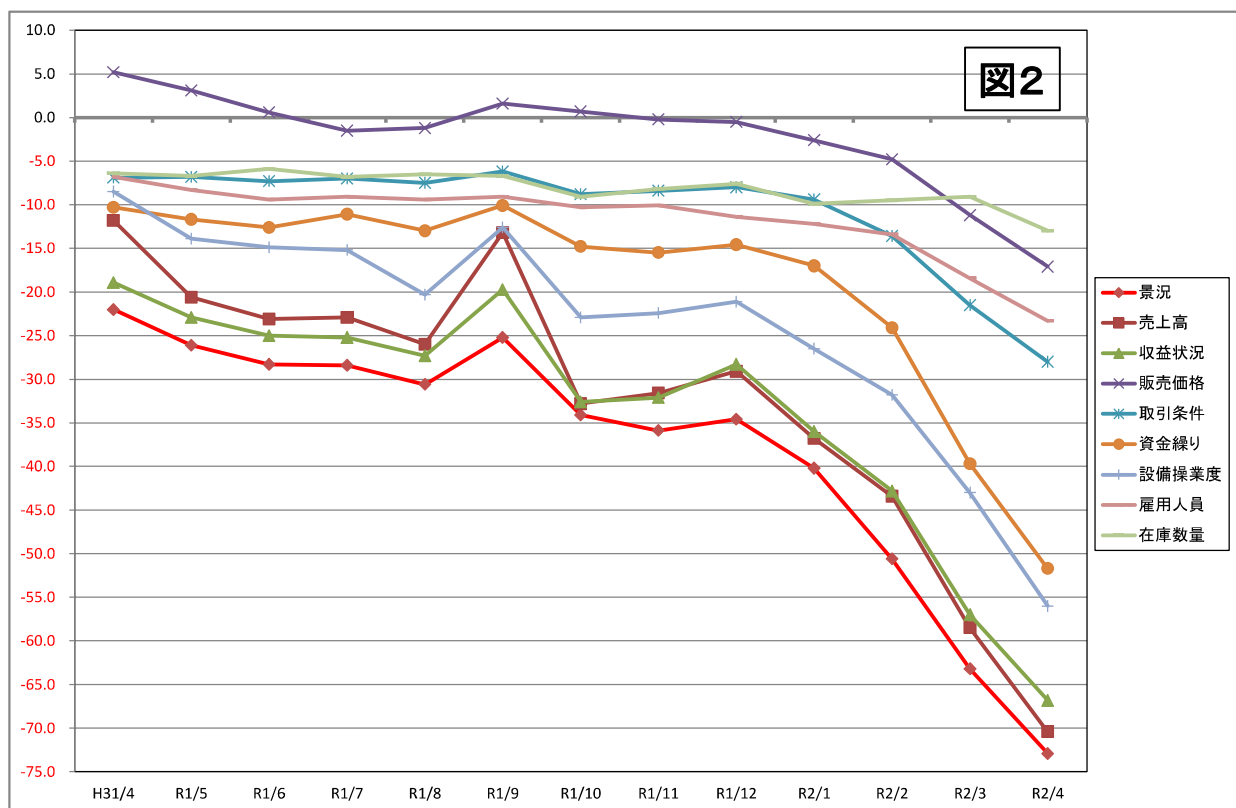


表1	H31 4月	R1 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2 1月	2月	3月	4月	前月比
景況	-22.0	-26.1	-28.3	-28.4	-30.6	-25.2	-34.1	-35.9	-34.6	-40.2	-50.6	-63.2	-72.9	-9.7
売上高	-11.8	-20.6	-23.1	-22.9	-26.0	-13.2	-32.8	-31.6	-29.1	-36.8	-43.4	-58.5	-70.4	-11.9
収益状況	-18.9	-22.9	-25.0	-25.2	-27.3	-19.7	-32.6	-32.1	-28.3	-36.0	-42.8	-57.0	-66.8	-9.8
販売価格	5.2	3.1	0.6	-1.5	-1.2	1.6	0.7	-0.2	-0.5	-2.6	-4.8	-11.2	-17.1	-5.9
取引条件	-6.9	-6.8	-7.3	-7.0	-7.5	-6.2	-8.8	-8.4	-8.0	-9.4	-13.6	-21.5	-28.0	-6.5
資金繰り	-10.3	-11.7	-12.6	-11.1	-13.0	-10.1	-14.8	-15.5	-14.6	-17.0	-24.1	-39.7	-51.7	-12.0
設備操業度	-8.5	-13.9	-14.9	-15.2	-20.3	-12.6	-22.9	-22.4	-21.1	-26.5	-31.8	-43.0	-56.0	-13.0
雇用人員	-6.8	-8.3	-9.4	-9.1	-9.4	-9.1	-10.3	-10.1	-11.4	-12.2	-13.4	-18.4	-23.3	-4.9
在庫数量	-6.4	-6.7	-5.9	-6.8	-6.5	-6.7	-9.1	-8.2	-7.6	-9.9	-9.5	-9.1	-13.0	-3.9

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 全9指標が悪化。リーマンショックを下回るDI水準となっている。
2. 業種を問わず、先行きの見通しを不安視するコメントも多い。全国の多くの情報連絡員より新型コロナウイルスによる景況の落ち込みについて報告されており、影響の大きさを示している。
3. 製造業を中心に大企業やサプライチェーンの生産停止による影響を大きく受けているという、多くの中小企業者の声も増加している。
4. 日米貿易摩擦、台風等の自然災害、消費税引き上げ、今回の新型コロナウイルスの発生と中小企業者を取り巻く環境は厳しさを増している。

《主な報告内容》

◇新型コロナウイルスの影響（業況改善・維持の報告）

- ・自粛要請で外食が少なくなったことで家庭用商品の売上が増加している。（大分県／醤油製造業）
- ・営業活動ができず、全体的に売上が減少している。ただし、封筒メーカーは特別給付金の連絡用封筒の注文が各市町村からあり、ミニ特需の様相がみられる。（東京都／紙製品製造業）
- ・家庭紙は、4月も高稼働率で推移した。各社により違いはあるが、滅菌ウエットシート等を加工する企業は、多忙である。（高知県／機械すき和紙製造業）
- ・洗浄剤等全体では、販売数量・金額ともに前年同月比を上回っている。石鹼による手洗いの徹底の呼び掛けにより、2桁増の伸びとなり、特に手洗用液体石鹼は、大幅な伸びとなっている。（大阪府／石鹼洗剤製造業）

◇新型コロナウイルスの影響（業況悪化の報告）

- ・全国の百貨店やショッピングセンター等が休業となった影響により、4月納品分が物流センターに積み上がり、5月以降の新たな受注が見込めない状況である。（栃木県／縫製業）
- ・今の仕事は1～2月に受注したもので、現時点での影響はまだ出ていない。しかし、5月以降の受注が全てキャンセルになり、この先操業停止になる機屋も出てきそうだ。（愛知県／毛織物）
- ・これから住宅着工が減少する見通しである。金融機関によると住宅ローンの中込が半減しており、また建築業者によると来年当たりに影響が出てくるとのことである。（宮崎県／製材業）
- ・印刷業界においても新型コロナ禍の影響は、過去に経験のない非常に深刻な状況である。先行きが不透明というより確実に厳しい業況が続くと思われる。（三重県／印刷業）
- ・取引先が休業しており、組合員も休業せざるを得ない状況である。5月の資金繰りが苦しくなっていることに加え、サプライチェーンの機能不全により物が作れない。廃業や倒産も現実的になってきた。（東京都／ゴム製品製造業）
- ・営業自粛により、百貨店、専門店の休業が続いており、納品した商品の返品等、注文のキャンセルも出てきている。展示会も中止になり、秋冬物の商談が進められず、影響は、長引くと思われる。（兵庫県／ゴム製造業）
- ・急激な生産高の落ち込みが見られる。原因として主要カーメーカーの生産停止が大きく響き、5月以降も同じような状態が続くと見られる。（兵庫県／電気機器製造業）
- ・葬儀や結婚式のキャンセル・延期が相次ぎ、菊や洋花類の需要が減少。後半は例年ならばGW帰省に向けた菊類の需要があったが、今年は殆どない状況。（新潟県／花卉卸売業）
- ・国内自動車メーカー等の生産が止まり、輸送が大幅に減少し、大変厳しい状況となっている。一方で家庭用の食料品輸送は堅調である。（群馬県／一般貨物自動車製造業）
- ・契約先であるホテルや関連施設が稼働していない事業所にとっては厳しい状況である。（沖縄県／ビルメンテナンス業）

※後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

1. 景 況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 63.2	▲ 72.9	▲ 9.7	悪化	↘
製造業	▲ 65.3	▲ 74.6	▲ 9.3	悪化	↘
非製造業	▲ 61.6	▲ 71.8	▲ 10.2	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	なし			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	繊維工業、紙・紙加工品、印刷、鉄鋼・金属、その他の製造業、サービス業、建設業、運輸業、その他の非製造業			
	5～10ポイント	食料品、木材・木製品、窯業・土石製品、一般機器、輸送機器、卸売業、小売業、商店街			

表2. 業種別【景 況】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	31/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	2/1	2/2	2/3	2/4	前月比
全 体	-22.0	-26.1	-28.3	-28.4	-30.6	-25.2	-34.1	-35.9	-34.6	-40.2	-50.6	-63.2	-72.9	-9.7
製 造 業	-24.3	-30.6	-33.7	-33.0	-36.0	-31.2	-35.2	-40.2	-39.8	-43.4	-52.4	-65.3	-74.6	-9.3
食料品	-24.7	-26.7	-35.2	-34.7	-31.5	-35.8	-33.5	-35.5	-29.0	-37.8	-52.2	-70.1	-76.1	-6.0
繊維工業	-35.8	-43.6	-45.7	-44.9	-48.0	-43.6	-47.2	-56.1	-55.9	-58.7	-67.0	-75.8	-86.6	-10.8
木材・木製品	-23.7	-27.8	-28.5	-23.5	-24.8	-20.0	-32.5	-38.0	-45.1	-42.4	-51.3	-70.1	-76.8	-6.7
紙・紙加工品	-31.9	-42.8	-30.5	-35.0	-50.0	-9.5	-20.9	-39.1	-29.2	-43.5	-58.3	-59.1	-70.8	-11.7
印刷	-43.6	-47.6	-47.6	-50.0	-53.2	-30.6	-40.3	-41.9	-42.7	-47.6	-50.0	-75.0	-90.2	-15.2
化学・ゴム	-44.8	-39.3	-44.8	-35.7	-34.5	-40.0	-44.9	-48.3	-42.8	-55.2	-58.6	-69.0	-69.0	0.0
窯業・土石製品	-10.5	-19.8	-22.0	-20.5	-28.5	-19.9	-18.9	-24.1	-22.6	-23.9	-26.2	-38.2	-46.6	-8.4
鉄鋼・金属	-15.4	-26.6	-34.8	-31.7	-36.7	-37.7	-38.9	-40.5	-43.5	-43.8	-54.3	-64.8	-81.9	-17.1
一般機器	-20.4	-28.5	-30.3	-36.3	-42.3	-38.9	-42.8	-48.2	-52.7	-52.6	-61.4	-67.5	-75.2	-7.7
電気機器	-17.2	-23.3	-26.6	-20.0	-38.0	-16.1	-34.5	-31.0	-21.4	-35.7	-46.4	-67.9	-66.7	1.2
輸送機器	-16.6	-22.0	-22.0	-23.8	-28.6	-29.2	-38.1	-42.9	-42.9	-46.3	-47.6	-66.7	-73.2	-6.5
その他の製造業	-39.2	-45.3	-37.0	-39.6	-33.3	-19.7	-28.9	-44.4	-44.4	-49.0	-66.6	-64.1	-78.9	-14.8
非 製 造 業	-20.2	-22.8	-24.1	-24.9	-26.4	-20.7	-33.1	-32.6	-30.7	-37.8	-49.3	-61.6	-71.8	-10.2
卸 売 業	-29.6	-35.0	-36.1	-35.4	-39.5	-40.5	-47.9	-45.2	-43.2	-53.2	-63.7	-73.2	-81.7	-8.5
小 売 業	-31.6	-28.9	-32.7	-36.2	-37.3	-22.1	-44.7	-48.4	-39.4	-47.3	-59.4	-73.0	-78.2	-5.2
商 店 街	-32.5	-37.3	-38.1	-38.9	-38.8	-30.6	-47.2	-39.3	-37.5	-52.1	-64.8	-79.6	-86.2	-6.6
サ ー ビ ス 業	-6.8	-11.1	-14.0	-13.8	-17.9	-13.1	-26.7	-23.6	-25.9	-31.6	-45.2	-57.8	-70.5	-12.7
建 設 業	-4.2	-5.8	-5.4	-5.0	-2.9	-3.3	-4.6	-7.0	-6.2	-7.9	-14.8	-25.0	-42.3	-17.3
運 輸 業	-19.7	-27.1	-26.6	-23.9	-26.4	-23.3	-32.5	-32.6	-39.1	-43.4	-57.0	-72.1	-82.2	-10.1
その他の非製造業	-11.1	-11.1	3.6	-11.6	-10.7	-3.7	-10.7	-13.8	-10.7	-13.8	-27.6	-30.0	-50.0	-20.0

Pick up!

「印刷」：新型コロナウイルスの影響からイベントの中止・延期や、パンフ・チラシの配布中止等の影響を受けている。景況DIは前月比15.2ポイント悪化。

「鉄鋼・金属」：新型コロナウイルスの影響からゼネコンの工事の停止や納品先メーカーの休業等に伴い、生産量が減少している。景況DIは前月比17.1ポイント悪化。

2. 売 上 高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 58.5	▲ 70.4	▲ 11.9	悪化	↘
製造業	▲ 58.7	▲ 69.6	▲ 10.9	悪化	↘
非製造業	▲ 58.4	▲ 71.0	▲ 12.6	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	電気機器			
	5～10ポイント	輸送機器			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	食料品、繊維工業、木材・木製品、紙・紙加工品、印刷、鉄鋼・金属、一般機器、その他の製造業、卸売業、サービス業、建設業、運輸業			
	5～10ポイント	小売業、商店街、その他の非製造業			

表3. 業種別【売上高】D I の推移（前年同月比）

業 種 名	31/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	2/1	2/2	2/3	2/4	前月比
全 体	-11.8	-20.6	-23.1	-22.9	-26.0	-13.2	-32.8	-31.6	-29.1	-36.8	-43.4	-58.5	-70.4	-11.9
製 造 業	-13.1	-23.2	-25.2	-22.1	-29.5	-17.1	-31.3	-33.9	-32.8	-38.5	-43.7	-58.7	-69.6	-10.9
食料品	-6.7	-18.6	-32.7	-28.1	-24.0	-23.9	-23.5	-26.0	-21.0	-35.8	-47.7	-67.6	-80.1	-12.5
繊維工業	-25.0	-33.4	-37.8	-36.2	-41.7	-27.0	-42.5	-53.9	-48.8	-58.7	-56.1	-75.0	-85.9	-10.9
木材・木製品	-14.9	-25.3	-14.6	-5.2	-17.7	-10.5	-44.8	-27.4	-38.1	-42.5	-39.0	-60.7	-75.9	-15.2
紙・紙加工品	-9.1	-19.1	-30.4	-30.0	-45.0	0.0	-4.2	-26.1	-50.0	-21.8	-37.5	-45.4	-70.9	-25.5
印刷	-12.9	-42.6	-31.8	-32.3	-33.9	3.2	-29.0	-40.3	-31.1	-34.4	-43.3	-71.6	-90.2	-18.6
化学・ゴム	-27.6	-32.1	-20.7	-17.8	-20.7	-3.3	-34.5	-38.0	-35.7	-34.5	-41.4	-31.0	-31.0	0.0
窯業・土石製品	-7.5	-19.8	-19.1	-8.1	-35.0	-5.9	-22.7	-24.1	-16.8	-18.7	-19.0	-40.4	-44.4	-4.0
鉄鋼・金属	-8.8	-20.9	-19.5	-23.7	-25.9	-25.3	-30.2	-38.3	-37.7	-40.2	-49.3	-58.3	-71.0	-12.7
一般機器	-15.1	-9.9	-19.6	-17.7	-33.3	-24.8	-36.4	-34.8	-42.0	-43.0	-49.1	-56.2	-70.6	-14.4
電気機器	3.5	-16.7	-13.3	-20.0	-24.1	-3.2	-24.1	-20.7	-14.3	-25.0	-32.1	-50.0	-37.1	12.9
輸送機器	-7.1	-7.3	-17.0	-16.7	-23.9	-29.3	-33.3	-45.2	-40.5	-29.2	-40.5	-47.6	-41.4	6.2
その他の製造業	-37.2	-49.0	-42.5	-32.1	-31.4	-19.6	-40.4	-42.6	-35.2	-54.9	-61.1	-58.5	-76.9	-18.4
非 製 造 業	-10.8	-18.5	-21.5	-23.6	-23.2	-10.3	-33.9	-29.7	-26.3	-35.5	-43.2	-58.4	-71.0	-12.6
卸 売 業	-8.4	-33.7	-37.9	-36.3	-41.4	-24.4	-45.5	-39.6	-40.4	-53.7	-57.7	-65.3	-75.5	-10.2
小 売 業	-20.6	-22.8	-31.6	-40.6	-36.1	-9.7	-54.7	-45.7	-36.0	-47.9	-49.7	-69.8	-75.1	-5.3
商 店 街	-24.6	-26.1	-35.6	-32.1	-24.4	-10.0	-44.7	-41.1	-30.0	-43.6	-59.8	-78.4	-85.6	-7.2
サ ー ビ ス 業	5.4	-0.4	-7.1	-6.8	-10.9	-2.5	-29.2	-19.4	-23.1	-22.3	-38.1	-60.0	-74.0	-14.0
建 設 業	-12.8	-12.9	-2.5	-5.8	-4.5	-5.4	0.9	-8.3	-2.5	-7.5	-12.4	-16.9	-45.3	-28.4
運 輸 業	-6.3	-25.6	-22.7	-21.5	-24.1	-18.6	-28.7	-26.4	-34.4	-48.8	-58.6	-71.3	-82.1	-10.8
その他の非製造業	3.7	-3.7	3.6	0.0	-3.6	11.1	3.6	3.5	21.5	-10.3	-6.9	-30.0	-39.3	-9.3

Pick up!

「紙・紙加工品」：新型コロナウイルスの影響により段ボール等の梱包資材等の需要減少している。売上高D I は前月比25.5ポイント悪化。

「建設業」：業種柄、3月期末で手持ち工事が一巡したことに加え、新型コロナウイルスの影響により、工期の遅延、資材の遅れから、売上高D I は前月比28.4ポイント悪化。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 57.0	▲ 66.8	▲ 9.8	悪化	↘
製造業	▲ 56.5	▲ 65.6	▲ 9.1	悪化	↘
非製造業	▲ 57.3	▲ 67.6	▲ 10.3	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	なし			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	繊維工業、印刷、鉄鋼・金属、その他の製造業、サービス業、建設業、運輸業			
	5～10ポイント	食料品、木材・木製品、紙・紙加工品、一般機器、輸送機器、卸売業、小売業、商店街、その他の非製造業			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	31/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	2/1	2/2	2/3	2/4	前月比
全 体	-18.9	-22.9	-25.0	-25.2	-27.3	-19.7	-32.6	-32.1	-28.3	-36.0	-42.8	-57.0	-66.8	-9.8
製 造 業	-20.4	-25.6	-27.8	-26.6	-30.9	-24.5	-31.1	-35.6	-31.0	-37.1	-41.4	-56.5	-65.6	-9.1
食料品	-19.6	-23.7	-35.7	-35.7	-30.5	-31.8	-27.5	-35.0	-24.0	-34.8	-41.8	-66.7	-73.6	-6.9
繊維工業	-32.5	-35.7	-39.4	-38.5	-42.6	-40.4	-42.5	-50.8	-45.7	-48.4	-50.0	-68.6	-83.3	-14.7
木材・木製品	-23.7	-35.7	-17.3	-16.6	-26.5	-16.5	-31.6	-38.1	-34.5	-39.8	-46.0	-60.7	-69.6	-8.9
紙・紙加工品	-31.8	-42.8	-39.2	-45.0	-50.0	-4.8	-8.4	-26.1	-25.0	-43.5	-41.6	-59.1	-66.7	-7.6
印刷	-27.4	-45.9	-47.6	-42.0	-54.9	-25.8	-45.2	-40.4	-31.1	-41.0	-41.7	-66.7	-86.9	-20.2
化学・ゴム	-37.9	-39.3	-34.5	-28.5	-27.6	-36.7	-41.4	-48.3	-21.5	-34.5	-44.8	-51.8	-55.2	-3.4
窯業・土石製品	-7.5	-15.4	-17.6	-8.9	-27.0	-15.4	-17.5	-17.5	-16.1	-21.6	-19.8	-31.6	-33.9	-2.3
鉄鋼・金属	-14.6	-15.9	-21.7	-23.1	-23.0	-24.6	-28.8	-36.2	-32.6	-37.2	-43.6	-53.3	-63.7	-10.4
一般機器	-17.7	-17.0	-21.5	-25.6	-29.7	-21.3	-30.0	-35.7	-40.2	-45.6	-46.5	-55.3	-65.2	-9.9
電気機器	-6.9	-10.0	-13.3	-13.3	-27.6	0.0	-27.6	-10.4	-17.9	-7.1	-35.7	-46.5	-44.5	2.0
輸送機器	-23.8	-22.0	-26.8	-31.0	-35.7	-43.9	-50.0	-50.0	-47.6	-46.3	-40.4	-52.3	-58.5	-6.2
その他の製造業	-25.5	-30.2	-25.9	-20.7	-13.0	-7.1	-34.6	-33.3	-31.5	-37.2	-50.0	-55.6	-69.3	-13.7
非 製 造 業	-17.7	-20.8	-23.0	-24.0	-24.5	-15.9	-33.7	-29.6	-26.3	-35.1	-43.9	-57.3	-67.6	-10.3
卸 売 業	-21.6	-31.4	-31.1	-32.1	-38.2	-32.8	-40.8	-39.6	-39.1	-47.6	-48.3	-63.0	-72.6	-9.6
小 売 業	-26.5	-27.2	-31.9	-38.5	-33.7	-17.5	-46.2	-43.4	-40.4	-47.3	-57.9	-66.4	-73.7	-7.3
商 店 街	-25.8	-32.3	-33.1	-32.7	-28.1	-20.6	-42.8	-37.4	-28.1	-43.6	-58.6	-77.2	-83.0	-5.8
サ ー ビ ス 業	-6.5	-3.9	-9.4	-12.5	-19.0	-6.1	-33.5	-18.8	-17.4	-25.9	-41.6	-59.6	-70.1	-10.5
建 設 業	-8.0	-9.6	-11.2	-7.9	-7.1	-5.3	-10.0	-11.1	-4.6	-12.1	-12.8	-22.4	-38.9	-16.5
運 輸 業	-22.1	-29.4	-27.4	-20.0	-20.9	-21.7	-29.5	-27.1	-31.2	-40.3	-50.7	-62.8	-76.7	-13.9
その他の非製造業	-7.4	-22.2	-10.7	-7.7	-7.2	-3.7	-3.6	-17.2	0.0	-10.4	-17.3	-36.6	-42.9	-6.3

Pick up!

「繊維工業」：新型コロナウイルスの影響から全国の百貨店等の休業の影響もあり、売り上げが減少し、収益も悪化。収益状況DIは前月比14.7ポイント悪化。

「運輸業」：新型コロナウイルスの影響により、一部の家庭用の食料品需要を除き、荷動きが鈍化し、収益状況DIは前月比13.9ポイント悪化。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 24.1	▲ 51.7	▲ 27.6	悪化	↘
製造業	▲ 21.7	▲ 49.2	▲ 27.5	悪化	↘
非製造業	▲ 26.1	▲ 53.6	▲ 27.5	悪化	↘
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 4.8	▲ 17.1	▲ 12.3	悪化	↘
製造業	▲ 1.7	▲ 12.0	▲ 10.3	悪化	↘
非製造業	▲ 7.2	▲ 20.9	▲ 13.7	悪化	↘
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.6	▲ 28.0	▲ 14.4	悪化	↘
製造業	▲ 9.3	▲ 23.0	▲ 13.7	悪化	↘
非製造業	▲ 16.9	▲ 31.8	▲ 14.9	悪化	↘
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 31.8	▲ 56.0	▲ 24.2	悪化	↘
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.4	▲ 23.3	▲ 9.9	悪化	↘
製造業	▲ 10.0	▲ 20.5	▲ 10.5	悪化	↘
非製造業	▲ 16.1	▲ 25.5	▲ 9.4	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 9.5	▲ 13.0	▲ 3.5	悪化	↘
製造業	▲ 6.7	▲ 8.5	▲ 1.8	悪化	↘
非製造業	▲ 13.7	▲ 19.9	▲ 6.3	悪化	↘

Calendar 2020

～～ 国内外の主なトピックス（令和2年5月）～～

5月12日（火）

3月の景気動向指数：内閣府。景気の一致は前月比 4.9 ポイント低い、90.5 となった。景気の基調判断は 8 か月連続で「悪化」となった。

5月13日（水）

4月の景気ウォッチャー調査：内閣府。街角景気の現状判断指数は前月から 6.3 ポイント下がり 7.9 となった。2 か月連続で過去最悪を更新した。

5月14日（木）

4月の工作機械受注額：日本機械工作工業会。速報値は前年同月比 48.3%減の 561 億円で、19 か月連続で前年同月実績を下回る。

5月18日（月）

1～3月のGDP速報値：内閣府。前期比年率マイナス 3.4%減、マイナス成長は 2 四半期連続となった。

5月28日（木）

5月の月例経済報告発表予定

5月29日（金）

4月の失業率・有効求人倍率発表予定。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和2年4月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	-72.9	-70.4	-66.8	-17.1	-28.0	-51.7	-56.0	-23.3	-13.0
製造業	-74.6	-69.6	-65.6	-12.0	-23.0	-49.2	-56.0	-20.5	-8.5
非製造業	-71.8	-71.0	-67.6	-20.9	-31.8	-53.6		-25.5	-19.9

(製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	-76.1	-80.1	-73.6	-8.9	-30.8	-63.2	-58.2	-31.3	-7.4
繊維工業	-86.6	-85.9	-83.3	-24.1	-40.5	-69.2	-70.0	-23.4	-12.5
木材・木製品	-76.8	-75.9	-69.6	-25.9	-27.7	-53.6	-47.3	-13.4	-2.7
紙・紙加工品	-70.8	-70.9	-66.7	0.0	-4.1	-45.8	-58.4	-25.0	0.0
印刷	-90.2	-90.2	-86.9	-24.6	-34.4	-72.1	-80.3	-32.8	-16.4
化学・ゴム	-69.0	-31.0	-55.2	-3.5	-10.3	-37.9	-62.1	-10.3	13.8
窯業・土石製品	-46.6	-44.4	-33.9	13.5	-9.7	-18.8	-22.5	-12.8	2.2
鉄鋼・金属	-81.9	-71.0	-63.7	-13.8	-13.8	-36.3	-58.7	-16.0	-12.3
一般機器	-75.2	-70.6	-65.2	-11.9	-16.5	-44.0	-67.9	-14.7	-12.8
電気機器	-66.7	-37.1	-44.5	-11.1	-11.1	-29.6	-51.9	-7.4	-18.5
輸送機器	-73.2	-41.4	-58.5	-19.5	-24.4	-41.5	-53.7	-26.8	-17.1
その他の製造業	-78.9	-76.9	-69.3	-17.3	-21.2	-59.6	-59.6	-21.2	-19.2

(非製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	-81.7	-75.5	-72.6	-18.8	-31.7	-53.8		-20.7	-11.5
小売業	-78.2	-75.1	-73.7	-25.7	-37.0	-63.3		-23.3	-22.2
商店街	-86.2	-85.6	-83.0	-29.0	-41.5	-77.4		-43.4	-26.4
サービス業	-70.5	-74.0	-70.1	-26.7	-38.7	-55.8		-34.9	
建設業	-42.3	-45.3	-38.9	-7.7	-17.9	-27.0		-11.6	
運送業	-82.2	-82.1	-76.7	-14.8	-20.9	-48.1		-26.3	
	-50.0	-39.3	-42.9	-17.8	-14.3	-25.0		-3.5	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和 2年 4月 末現在)
(単位: %)

業 種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全 体	1.1	24.9	74.0	5.8	18.0	76.2	2.6	23.0	69.4	5.3	72.2	22.4	0.5	70.9	28.5	1.1	46.1	52.8	3.0	38.0	59.0	2.6	71.6	25.9	16.9	53.2	29.9
型 造 業	1.2	22.9	75.8	6.5	17.4	76.1	3.1	28.3	68.7	4.0	79.9	16.0	0.4	76.2	23.4	1.6	47.6	50.8	3.0	38.0	59.0	3.4	72.7	23.9	17.8	56.0	26.3
非 製 造 業	0.9	26.4	72.7	5.3	18.5	76.3	2.3	27.8	69.9	6.4	66.3	27.3	0.7	66.3	32.5	0.7	45.0	54.3	0.0	0.0	0.0	1.9	70.7	27.4	15.5	49.1	35.4

(製造業)

業 種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食 料 品	1.5	20.9	77.6	4.5	10.9	84.6	4.5	17.4	78.1	5.0	81.1	13.9	0.0	69.2	30.8	1.5	33.8	64.7	3.5	34.8	61.7	2.5	63.7	33.8	24.9	42.8	32.3
織 維 工 業	0.0	13.4	86.6	0.8	12.5	86.7	0.0	16.7	83.3	1.7	72.5	25.8	0.0	59.5	40.5	0.0	30.8	69.2	0.8	28.3	70.8	3.3	70.0	26.7	18.3	50.8	30.8
木 材 ・ 木 製 品	0.0	23.2	76.8	2.7	18.8	78.6	0.9	28.6	70.5	0.9	72.3	26.8	0.0	72.3	27.7	0.0	46.4	53.6	1.8	49.1	49.1	3.6	79.5	17.0	22.3	52.7	25.0
紙 ・ 紙 加 工 品	4.2	20.8	75.0	8.3	12.5	79.2	8.3	16.7	75.0	8.3	83.3	8.3	4.2	87.5	8.3	4.2	45.8	50.0	8.3	25.0	66.7	4.2	66.7	29.2	29.2	41.7	29.2
印 刷	1.6	6.6	91.8	1.6	6.6	91.8	0.0	13.1	86.9	0.0	75.4	24.6	0.0	65.6	34.4	0.0	27.9	72.1	3.3	13.1	83.6	0.0	67.2	32.8	8.2	67.2	24.6
化 学 ・ ゴ ム	0.0	31.0	69.0	27.6	13.8	58.6	3.4	37.9	58.6	3.4	89.7	6.9	0.0	89.7	10.3	0.0	62.1	37.9	0.0	37.9	62.1	6.9	75.9	17.2	31.0	51.7	17.2
窯 業 ・ 土 石 製 品	4.5	44.4	51.1	15.0	25.6	59.4	9.0	48.1	42.9	16.5	80.5	3.0	0.8	88.7	10.5	5.3	70.7	24.1	8.3	60.9	30.8	1.5	84.2	14.3	13.5	75.2	11.3
鉄 鋼 ・ 金 属	0.0	18.1	81.9	2.9	23.2	73.9	2.2	31.9	65.9	1.4	83.3	15.2	0.0	86.2	13.8	1.4	60.9	37.7	1.4	38.4	60.1	4.3	75.4	20.3	12.3	63.0	24.6
一 般 機 器	0.9	22.9	76.1	3.7	22.0	74.3	0.9	33.0	66.1	0.0	88.1	11.9	0.9	81.7	17.4	2.8	50.5	46.8	1.8	28.4	69.7	5.5	74.3	20.2	13.8	59.6	26.6
電 気 機 器	0.0	33.3	66.7	18.5	25.9	55.6	7.4	40.7	51.9	3.7	81.5	14.8	0.0	88.9	11.1	0.0	70.4	29.6	3.7	40.7	55.6	11.1	70.4	18.5	14.8	51.9	33.3
輸 送 機 器	0.0	26.8	73.2	17.1	24.4	58.5	0.0	41.5	58.5	0.0	80.5	19.5	2.4	70.7	26.8	0.0	58.5	41.5	2.4	41.5	56.1	4.9	63.4	31.7	14.6	53.7	31.7
その他の製造業	1.9	17.3	80.8	5.8	11.5	82.7	1.9	23.9	71.2	1.9	78.8	19.2	0.0	78.8	21.2	1.9	36.5	61.5	0.0	40.4	59.6	1.9	75.0	23.1	15.4	50.0	34.6

(非製造業)

業 種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸 売 業	0.5	17.3	82.2	7.2	10.1	82.7	3.8	19.7	76.4	9.6	62.0	28.4	1.0	66.3	32.7	0.5	45.2	54.3				1.4	76.4	22.1	18.8	51.0	30.3
小 売 業	1.5	18.8	79.7	6.7	11.5	81.8	4.2	17.9	77.9	9.1	56.1	34.8	0.9	61.2	37.9	1.5	33.6	64.8				1.2	74.2	24.5	13.0	51.8	35.2
商 店 街	0.0	13.8	86.2	0.6	13.2	86.2	0.0	17.0	83.0	5.0	61.0	34.0	0.0	58.5	41.5	0.0	22.6	77.4				0.0	56.6	43.4	16.4	40.9	42.8
サ ー ビ ス 業	0.7	28.1	71.2	2.5	21.0	76.5	1.1	27.8	71.2	3.9	65.5	30.6	0.4	60.5	39.1	1.1	42.0	56.9				2.5	60.1	37.4			
建 設 業	1.7	54.3	44.0	7.7	39.3	53.0	2.1	58.8	41.0	6.0	80.3	13.7	1.3	79.5	19.2	0.4	72.2	27.4				3.8	80.8	15.4			
運 輸 業	0.0	17.8	82.2	3.9	10.1	86.0	1.6	20.2	78.3	2.3	80.6	17.1	0.0	79.1	20.9	0.0	51.9	48.1				1.6	70.5	27.9			
その他の非製造業	3.6	42.9	53.6	14.3	32.1	53.6	0.0	57.1	42.9	3.6	75.0	21.4	0.0	85.7	14.3	0.0	75.0	25.0				3.6	89.3	7.1			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

令和 2年 4月 末現在)

〔全 国〕

項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	1.1	24.9	74.0	-72.9	5.8	18.0	76.2	-70.4	2.6	28.0
製造業	1.2	22.9	75.8	-74.6	6.5	17.4	76.1	-69.6	3.1	28.3
非製造業	0.9	26.4	72.7	-71.8	5.3	18.5	76.3	-71.0	2.3	27.8

〔近畿地方〕

項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	0.0	19.9	79.7	-79.7	4.6	15.3	80.1	-75.5	0.8	24.5
製造業	0.0	18.9	80.3	-80.3	5.5	15.7	78.7	-73.2	0.8	22.8
非製造業	0.0	20.9	79.1	-79.1	3.7	14.9	81.3	-77.6	0.7	26.1

滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、
和歌山県

〔北海道・東北地方〕

項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	1.4	27.2	71.3	-69.9	4.6	18.6	76.8	-72.2	2.3	29.6
製造業	1.6	25.2	73.2	-71.6	6.5	17.9	75.6	-69.1	3.3	30.9
非製造業	1.4	28.4	70.3	-68.9	3.6	18.9	77.5	-73.9	1.8	28.8

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、
山形県、福島県

〔中国地方〕

項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	0.4	31.3	68.3	-67.9	7.4	21.0	71.6	-64.2	3.3	34.6
製造業	0.0	30.1	69.9	-69.9	6.2	22.1	71.7	-65.5	3.5	36.3
非製造業	0.8	32.3	66.9	-66.1	8.5	20.0	71.5	-63.0	3.1	33.1

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

〔関東・甲信越地方〕

項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	1.7	24.5	73.8	-72.1	7.2	16.5	76.3	-69.1	3.9	26.9
製造業	2.6	25.0	72.4	-69.8	9.0	17.2	73.9	-64.9	5.2	29.1
非製造業	1.1	24.1	74.9	-73.8	5.9	16.0	78.1	-72.2	2.9	25.4

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、
東京都、神奈川県、新潟県、長野県、山梨県

〔四国地方〕

項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	2.4	23.7	74.0	-71.6	7.1	17.2	75.7	-68.6	4.1	24.3
製造業	3.8	26.9	69.2	-65.4	9.0	21.8	69.2	-60.2	6.4	28.2
非製造業	1.1	20.9	78.0	-76.9	5.5	13.2	81.3	-75.8	2.2	20.9

徳島県、香川県、愛媛県、高知県

〔東海・北陸地方〕

項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	0.5	18.5	81.0	-80.5	2.3	15.2	82.5	-80.2	0.8	22.3
製造業	0.0	11.2	88.8	-88.8	1.5	10.2	88.3	-86.8	0.0	16.8
非製造業	1.0	25.9	73.1	-72.1	3.0	20.3	76.6	-73.6	1.5	27.9

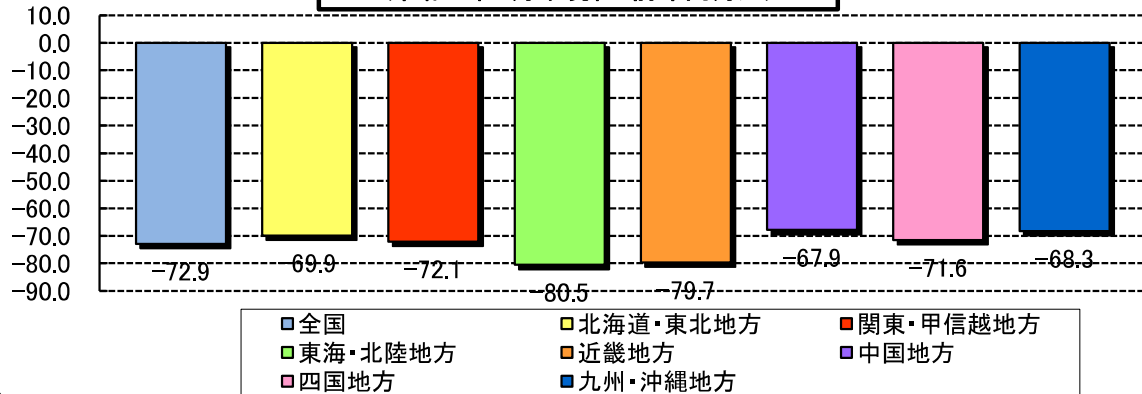
静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、富山県、
石川県、福井県

〔九州・沖縄地方〕

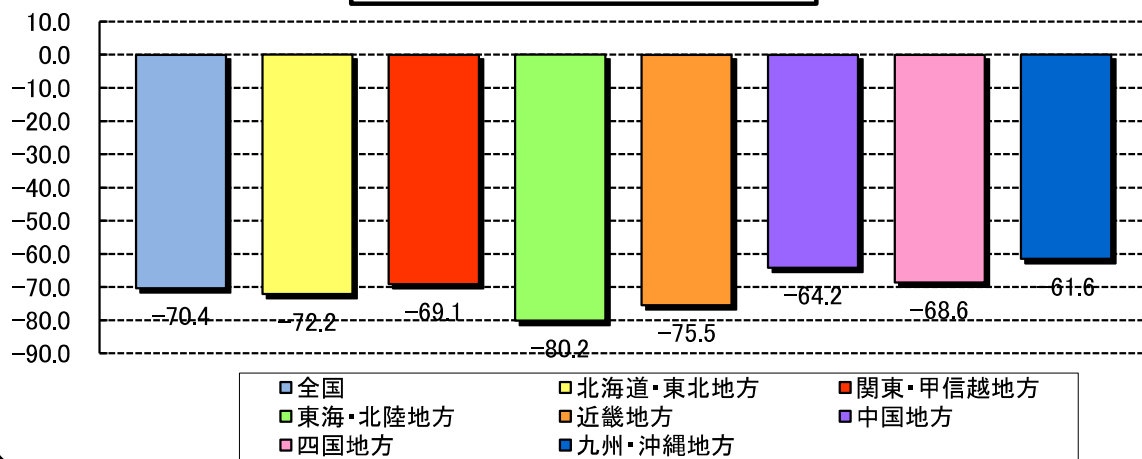
項 目	業界の景況				売上高			収益状況		
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
業 種										
全 体	0.8	30.1	69.1	-68.3	7.5	23.5	69.1	-61.6	3.0	34.3
製造業	0.7	29.1	70.2	-69.5	8.5	22.7	68.8	-60.3	2.8	39.0
非製造業	0.9	30.8	68.3	-67.4	6.8	24.0	69.2	-62.4	3.2	31.2

福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、
宮崎県、鹿児島県、沖縄県

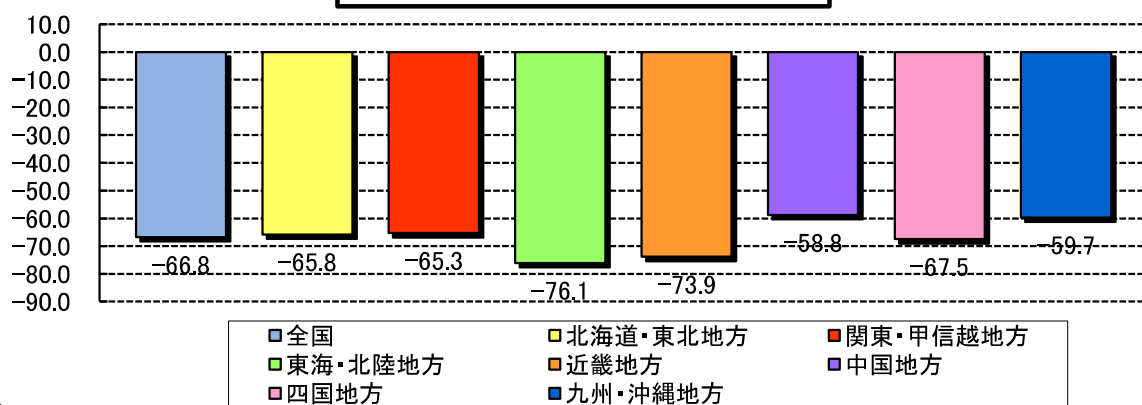
全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)】
(令和2年4月末現在・前年同月比)



全国及び各地域別の【売上高DI(全体)】
(令和2年4月末現在・前年同月比)



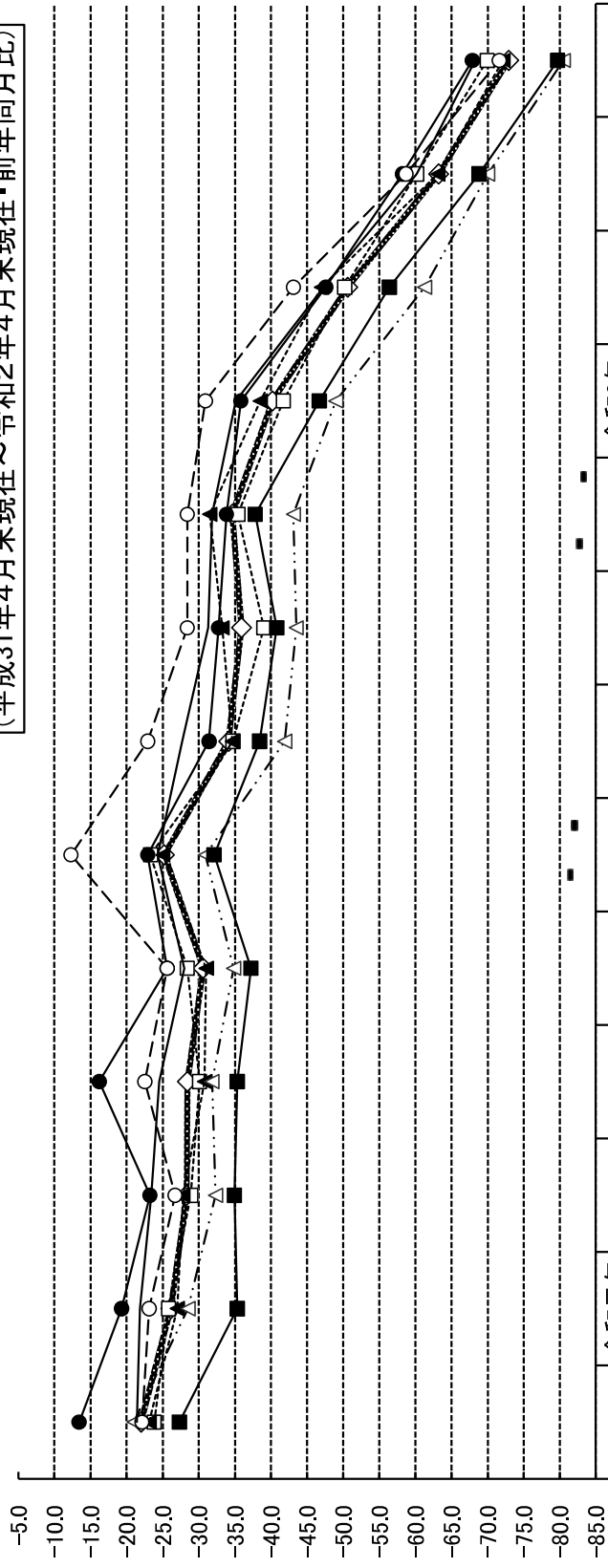
全国及び各地域別の【収益状況DI(全体)】
(令和2年4月末現在・前年同月比)



〔北海道・東北地方〕
〔関東・甲信越地方〕
〔東海・北陸地方〕
〔近畿地方〕
〔中国地方〕
〔四国地方〕
〔九州・沖縄地方〕

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、山梨県
静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県、福井県
滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
徳島県、香川県、愛媛県、高知県
福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(平成31年4月末現在～令和2年4月末現在・前年同月比)



	4月末	令和元年 5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和2年 1月末	2月末	3月末	4月末
系列1	-22.0	-26.1	-28.3	-28.4	-30.6	-25.2	-34.1	-35.9	-34.6	-40.2	-50.6	-63.2	-72.9
系列2	-23.8	-25.8	-28.9	-30.1	-28.4	-23.3	-34.7	-39.0	-35.4	-41.7	-50.2	-60.2	-69.9
系列3	-23.1	-27.0	-27.8	-30.8	-31.0	-25.0	-34.6	-33.2	-31.5	-38.5	-47.0	-63.1	-72.1
系列4	-21.0	-28.5	-32.3	-31.8	-34.8	-30.9	-41.9	-43.5	-43.1	-49.0	-61.3	-70.0	-80.5
系列5	-27.3	-35.3	-34.9	-35.3	-37.2	-32.1	-38.4	-40.8	-37.8	-46.7	-56.4	-68.8	-79.7
系列6	-13.4	-19.3	-23.2	-16.2	-25.6	-22.9	-31.4	-32.7	-33.8	-35.8	-47.6	-58.2	-67.9
系列7	-22.1	-23.1	-26.7	-22.5	-25.6	-12.3	-22.9	-28.4	-28.4	-30.9	-43.1	-58.7	-71.6
系列8	-21.4	-21.8	-23.4	-24.5	-28.0	-24.3	-27.7	-31.3	-31.8	-35.1	-47.3	-60.2	-68.3

- 〔北海道・東北地方(系列2)〕 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
〔関東・甲信越地方(系列3)〕 茨城県, 栃木県, 群馬県, 千葉県, 埼玉県, 東京都, 神奈川県, 山梨県
〔東海・北陸地方(系列4)〕 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
〔近畿地方(系列5)〕 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
〔中国地方(系列6)〕 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
〔四国地方(系列7)〕 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
〔九州・沖縄地方(系列8)〕 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。

情報連絡員からの報告（要旨）

《製造業》

食料品製造業

1. ＜ 北海道 水産食料品 ＞

新型コロナウイルスの影響で、観光客及び学校給食向けの売上は激減したが、巣ごもり需要を受けて小口顧客の売上は堅調だが補うほどではない。

2. ＜ 福島県 漬物 ＞

お土産、業務用関連の売上が減少。駅構内売店も売上が 10%以下と厳しいが、売り場が休んでいる状況にあり、さらに厳しさが増す見込み。スーパー関係の売り上げは順調。

3. ＜ 滋賀県 酒 ＞

新型コロナウイルスの影響が 3 月以上に出ており、3 月までは首都圏での不振であったが 4 月からは地方にその不振が波及してきた。家呑み需要だけでは、業務用の落ち込みをカバーできない。

4. ＜ 奈良県 素麺 ＞

新型コロナウイルスの影響で、「巣ごもり需要」が発生し、単品商品の受注が増加している。自粛ムードや百貨店の営業の目途がたっておらず、中元商戦は苦戦が予想される。

5. ＜ 香川県 醤油 ＞

新型コロナウイルスにより、今後どのような売上状況になるかは予測できない。醤油の原料（輸入原料）は、完全に停止しているため、製造が困難な状況が目前に迫っている。

6. ＜ 大分県 醤油 ＞

自粛要請で外食が少なくなったことで家庭用商品の売上が増加している。

繊維・同製品製造業

7. ＜ 秋田県 ニット ＞

緊急事態宣言以降、売場が休業しているため、取引先より減産・生産中止・納期後延ばし等の要請が相次いでいる。各社はマスク生産などしているが、社内用や地域貢献としての生産で経営状況は苦しい。

8. ＜ 栃木県 縫製業 ＞

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う全国の百貨店やショッピングセンター等が休業となった影響により、4 月納品分が物流センターに積み上がり、5 月以降の新たな受注が見込めない状況である。

9. ＜ 東京都 帆布製品製造業 ＞

受注量等が大きく減少した。新型コロナウイルスの飛沫感染を防ぐためのフィルムについて、コンビニ、病院、銀行等からの問い合わせが非常に多く、注文もある。ただ、生産が

追い付かない状況である。

10. < 岐阜県 合成繊維織物 >

新型コロナウイルスの影響により、メーカーの見本市等が開催中止となったため受注が減少、売上の減少や景況感の悪化に繋がった。

11. < 愛知県 毛織物 >

今の仕事は1~2月に受注したもので、現時点では新型コロナウイルスの影響はまだ出ていない。しかし、5月以降の受注が全てキャンセルになったという話も聞き、この先操業停止になる機屋も出てきそうだ。

12. < 愛媛県 捺染 >

新型コロナウイルスの影響で、各種イベント・コンサート・野球・サッカー・総体等あらゆる動きが止まっているので、仕事はほとんどの会社で売上が70~80%の減少、もしくはそれ以上の減少である。

木材・木製品製造業

13. < 宮城県 木材 >

原木は合板・製材とも需要が減少し、価格は値下がり傾向。今後は、新型コロナウイルスで、夏以降の住宅着工数の減少により、さらなる落ち込みが危惧される。夏に向けての木材需要喚起策が急務である。

14. < 秋田県 素材生産 >

新型コロナウイルスの影響により、一般製材、合板材工場の生産、販売量が3割~4割減少したことから素材生産業者が冬期間生産した素材が在庫として増加している。

15. < 山梨県 木材・木製品製造業 >

新型コロナウイルスの感染拡大による影響は、今のところ出ていない。今後、米材・欧州材・ロシア材等の輸入材の減少、エンドユーザーの住宅の購買意欲低下は出てくると予想される。

16. < 京都府 製材業・木製品製造業 >

業界関係のショールームやモデルハウスが自粛により閉館、営業担当者等も自宅待機や交代勤務、顧客への訪問禁止などにより新規契約が取れない状況。5月以降は大幅に売上が落ちると見ているところが多い。

17. < 徳島県 木材 >

新型コロナウイルスにより中断されていた中国での建材の生産が開始され、2・3月のような職人がいるのに材料が無いという状態は回避されたが、緊急事態宣言が解けないと本格的経済回復は難しい。

18. < 宮崎県 製材業（プレカット） >

新型コロナウイルスの影響により、これから住宅着工が減少する見通しである。金融機関によると住宅ローンの申込が半減しており、また建築業者によると来年あたりに影響が出

てくるとのことである。

紙・紙加工品製造業

19. < 福島県 紙器段ボール箱 >

業界を取り巻く経営環境はますます厳しさを増しており、業者間での景気の動向報告・情報交換では市場は縮小し、コスト面でも厳しくなっている状況。

20. < 東京都 紙製品製造業 >

営業活動ができず、全体的に売上が減少している。ただし、封筒メーカーは特別給付金の連絡用封筒の注文が各市町村からあり、ミニ特需の様相がみられる。

21. < 福井県 和紙工業 >

昨今の景況は非常に悪く、全国的に観光消費が落ち込む中、贈答関連和紙の需要は激減している。居酒屋・飲食業の休業を受け、高級酒市場に供給していた酒ラベルも出ない。

22. < 岐阜県 特殊紙 >

新型コロナウイルスの影響が大きく危機的な状況にある。出荷が全体で激減しており、生産を停止している状態である。

23. < 愛知県 段ボール >

新型コロナウイルスの影響は4月から顕著に出始めた模様である。飲料や加工食品などの生活必需関連はそこそこ動いているが中身は広域ユーザーであり、支給指定紙案件が多い。

24. < 高知県 機械すき和紙製造業 >

家庭紙は、4月も高稼働率で推移した。各社により違いはあるが、滅菌ウエットシート等を加工する企業は、多忙である。

印刷

25. < 秋田県 印刷 >

イベントの中止・延期による受注減も増加し、小規模事業者ほど大変な状態になっている。今後、組合員も含めて得意先の倒産、廃業が心配される。

26. < 神奈川県 製本 >

仕事の減少が顕著になり、各社前年比5～20%程度売上が減少している。ゴールデンウィークまでの駆け込み需要もなく、5月は更なる冷え込みが予想される。

27. < 富山県 印刷業 >

売上高、収益状況について、商業印刷系は減少、パッケージ系は増加、トータルで不変となった。商業印刷の中でもイベント、スーパー、飲食向けは減少が著しい。

28. < 三重県 印刷 >

印刷業界においても新型コロナ禍の影響は、過去に経験のない非常に深刻な状況である。先行きが不透明というより確実に厳しい業況が続くと思われる。

29. < 滋賀県 印刷・同関連業印刷 >

3月下旬までは年度末納期の仕事に追われていたが、新年度のイベントの中止や受注済み

チラシ等のキャンセルがあり、売上は、確実に落ち資金繰りには困っているが、借入れは不安というようなしんどい状況。

30. < 兵庫県 印刷業 >

イベント等の中止・延期に伴う発注のキャンセル、営業活動の自粛による業績へのダメージは深刻で、飲食業や小売業、旅行業、運輸業、宿泊関連、商業・娯楽施設などと取引の多い会社は打撃を被っている。

化学・ゴム

31. < 東京都 ゴム製品製造業 >

取引先が休業しており、組合員も休業せざるを得ない状況である。5月の資金繰りが苦しくなっていることに加え、サプライチェーンの機能不全により物が作れない。廃業や倒産も現実的になってきた。

32. < 愛知県 高圧ガス >

主力の自動車関連が悪化しており荷動きは不調。新型コロナウイルス感染拡大により、生産・消費活動の停滞が顕著となっている。今後の動向を注視したいが、先行きは不安が大きい。

33. < 京都府 プラスチック製品製造業 >

大手メーカーの在庫調整的な役割を担っている組合員が多く、今のところ受注減少には至っていないが、将来的には受注に不安を感じている。

34. < 大阪府 石鹼洗剤製造業 >

洗浄剤等全体では、販売数量・金額ともに前年同月比を上回っている。石鹼による手洗いの徹底の呼び掛けにより、2桁増の伸びとなり、特に手洗用液体石鹼は、大幅な伸びとなっている。

35. < 兵庫県 化学・ゴム製造業 >

営業自粛により、百貨店、専門店の休業が続いており、納品した商品の返品等、注文のキャンセルも出てきている。展示会も中止になり、秋冬物の商談が進められず、影響は、長引くと思われる。

36. < 島根県 プラスチック製品製造 >

海外工場の稼働や国内流通への不安から、前倒し生産の要請があり、4月は例年より売上増となった。しかし、その影響や、自動車関連部品の在庫過多、稼働停止により大幅な受注減が見えている状況。

窯業・土石製品製造業

37. < 栃木県 陶磁器製造業 >

新型コロナウイルス感染拡大防止のための活動自粛により、観光客減少と民芸店が休業となった。また陶器市も中止となり売上高・収益状況への影響は大きい。

38. < 群馬県 セメント・同製品製造業 >

新型コロナウイルスの影響で工事の着工が遅れており、売上が上がらない状況が続いて

いる。また、輸入資材の納品が遅れており、納期に間に合わないことも重ねて売上減少の原因となっている。

39. < 山梨県 骨材・石工品等製造業 >

新型コロナウイルスの影響により、大手企業が工事を中止する報道があったが、今後どのようにしてこの危機を乗り切ったら良いのか、先行きが不透明なので判断しにくい。

40. < 愛知県 陶器 >

緊急事態宣言が全国に発出され販売店等の営業自粛や外出自粛などにより広範囲に経済活動が停止状態となった。この為、例年の需要期にもかかわらず受注減少、売上減少を強いられている。

41. < 滋賀県 窯業・土石製品製造業 >

イベントの中止、地元の陶器販売店の休業や、大消費地の百貨店・小売店の休業を受けて、陶器の受注はほぼ停止しており、出荷寸前の商品にも出荷見合わせ依頼があり、生産にも影響が出はじめている。

42. < 山口県 生コンクリート製造業 >

出荷量は、前月比 99%、前年同月比 100%。令和元年度の出荷量は 930 千 m^3 、対前年度比 102%。現時点で、セメント・骨材等の資材調達は、特に問題は生じていない。生コン販売価格は安定している。

鉄鋼・金属製造業

43. < 福島県 鉄工工業 >

新型コロナウイルスの影響による仕事の減少が今後も続けば、廃業や休業の可能性も出てきてしまい、企業の存続と雇用が危ぶまれる。

44. < 群馬県 金属被覆・彫刻業、熱処理業 >

新型コロナウイルスの影響で取引先が生産停止しており、仕事量が大幅減となっている。それに伴い休業している組合員が多くなっている。

45. < 石川県 一般産業用機械・装置製造業 >

営業活動が全く取れず、数か月先の生産体制に影響が出てきた。ゼネコンの工事停止による部材加工生産量の低下を懸念。また、自動車メーカーの生産量減に伴い、車関係部品の納品が著しく減少している。

46. < 静岡県 金属製品製造業 >

業種ごとで差異はあるが、新型コロナウイルスの影響により生産数量が 20%減から 70%という厳しい状況である。

47. < 徳島県 鉄鋼 >

業況は、新型コロナウイルスによる経済活動の抑制の影響により、足下で下押しされた状況にある。このため、一部では操業短縮など設備操業度の低下が見受けられるところである。

48. < 香川県 鋳物 >

売上、生産、共に前年同月比の 60～80%と新型コロナウイルスの影響は甚大である。

一般機器製造業

49. < 岩手県 一般機械器具製造業 >

受注案件が減少傾向にあることから、同業他社との価格競争等(低単価)が厳しくなっている。

50. < 群馬県 一般産業用機械・装置製造業 >

新型コロナウイルスの収束には長期間かかることが予想されるため、今後は生き残りをかけた経営環境となることが見込まれる。

51. < 富山県 非金属用金型製造業 >

低迷停滞が長期化すると、大幅な事業の見直し等、抜本的な対応が求められる。

52. < 静岡県 生産用機械器具製造業 >

1年以上先への納期延期、設備投資意欲低下による新規受注の減退により、先行きが見通せない厳しい状況にある。

53. < 奈良県 機械 >

新型コロナウイルスの影響により、材料の入手難、受注先の操業短縮・休業により厳しい状況が続いており、休日を増やしている企業もある。

54. < 大分県 カメラ製造 >

カメラ部門では新型コロナウイルスの影響に伴い、従業員の帰休を開始しており、4月は70～80%が帰休している。その影響で今後の技能実習生の入帰国計画の大幅な変更を余儀なくされた。

電気機器製造業

55. < 群馬県 民生用電機機械器具製造業 >

緊急事態宣言発令によりリモートワークや営業自粛が推奨されているが、工場ではどちらも実現できず、親企業の納期要求に応えるため感染リスクと戦いながら生産を続けている。

56. < 山梨県 電気機械器具製造業 >

東京オリンピックの延期や新型コロナウイルス等の影響で問い合わせ・発注が減っている。行政からの発注は予算の関係で、延期もしくは取りやめが予想される。メーカーからの部材供給は、遅れ気味である。

57. < 静岡県 電気機械器具製造業 >

主力発注先が、新型コロナウイルス対策として1週間の臨時休業を実施した為、売上が減少した。来月以降の新型コロナウイルスの対策状況と最終製品の販売動向を注視している。

58. < 愛知県 配電盤 >

接客業の様な新型コロナウイルスによる直接的な影響は当業界ではないが、接客業に端

を発した景気の悪化に波及した設備投資の減退の影響を受ける。それはおそらく 3 ヶ月後になるだろうと予想している。

59. < 京都府 電機機械器具製造業 >

現在は既受注である程度売上高は維持しているが、経済活動が停滞している現況において、大手製造業の業績悪化による下請け型中小製造業の大幅な受注減少が懸念される。

60. < 兵庫県 電気機器製造業 >

急激な生産高の落ち込みが見られる。原因として主要カーメーカーの生産停止が大きく響き、5 月以降も同じような状態が続くと見られる。それに対応するため 4 月からやむなく一時帰休を行うことになった。

輸送用機器製造業

61. < 静岡県 輸送用機械器具製造業 >

新型コロナウイルスの影響で、完成車メーカーの稼働停止が増えており、減産による影響が拡大している。又、終息の見通しが立たない中、変動人員の調整も難しい状況にある。

62. < 愛知県 輸送機器 >

新型コロナウイルスによる過去に例を見ない厳しい実情。日々状況がますます悪くなる一方でリーマンショック以来の悪化。

63. < 三重県 鈴鹿 >

新型コロナウイルスの影響により、大手自動車メーカーの一時休業や生産調整に伴い売上が大きく減少している組合員が大半である。交代勤務での夜勤を減らしたり、有給消化などでしのいでいる。

64. < 兵庫県 輸送用機器製造業 >

売上高は前月比 18.1%、前年同月比で 7.6%の増加である。部門毎の対前月比では、船舶部門が 45.6%、精密機械部門が 21.8%の増加、機械部門が 2.7%、プラント環境部門が 25.7%減少であった。

65. < 岡山県 自動車 >

3 月に引き続き受注の動きは鈍くなりつつある。組合員中、省力化機械製造業が多くを占めているが、景気後退局面においても実際の影響がでるのはこれから夏にかけてと予想される。

66. < 愛媛県 造船 >

職人の高齢化に対し、若年層の就職は少なく、外国人労働者に頼っているが、新型コロナウイルスの影響で、外国人労働者の入国予定が立たなくなっている。

その他の製造業

67. < 青森県 漆器製造業 >

新型コロナウイルスの特別措置に基づく緊急事態宣言を受け、休業要請があり催事等が中止となった。

68. < 福島県 漆器 >

新型コロナウイルスの影響で売上はほとんどなく、職人への発注も難しい。休業して雇用調整助成金で凌いでいる状況。

69. < 石川県 プラスチック製品製造業 >

4月売上高は、前年比25%ダウンであり、今後も売上減が続くと思われる。新型コロナウイルスの非常事態宣言で経済活動が破綻している状態の為、売上が前年比より大幅に落ちるのが目に見えている。

70. < 福井県 眼鏡工業 >

製造に関しては完全に稼働を止めている企業と、コロナ収束後の受注を見越して一定の在庫量を確保するために操業している企業がある。

71. < 香川県 綿寝具 >

4月の業況は、前年同月と比べて40%の売上減少。社員の仕事のため、マスク製造を始めた。売れているが単価が10分の1以下の商品を買っても売上高増加にはならない。

72. < 高知県 装飾品・同関連品製造業 >

非常事態宣言の影響により、先月に引き続き製品大会が中止となった。これにより取引額は前年同月比18%と大きく落とした。また原木取引(2開催分)も延期となるなど、厳しい状況に陥っている。

《非製造業》

卸売業

73. < 茨城県 水産卸 >

精算所取扱高は、前年同月比 16.64%減少。新型コロナウイルスの影響で外出自粛が続いているため、量販店（スーパー）等は伸びているが、仲卸業者・買受人は厳しい状況が続いている。

74. < 新潟県 花卉卸売業 >

新型コロナウイルスによる影響で、葬儀や結婚式のキャンセル・延期が相次ぎ、菊や洋花類の需要が減少。後半は例年ならばGW帰省に向けた菊類の需要があったが、今年は殆どない状況。

75. < 福岡県 古紙卸売業 >

古紙市況については、相変わらず低調である。コロナの影響もあり、製品（紙箱用の白板紙・チラシ、パンフレット用の印刷用紙）の販売が振るわない関係で、原料の古紙についても引き合いが弱い。

76. < 佐賀県 陶磁器卸 >

売上高は前月比 72.05%、前年比 62.69%。新型コロナウイルスの影響により経済活動が制限され、大幅に売上を落とすなど今後の予断を許さない状況である。

77. < 熊本県 野菜卸売業 >

野菜・果実ともに入荷量が減少し、価格は上昇。果実の取扱高は減少しているが、野菜の取扱高は増加。県内のホテル・外食等飲食業者への売上は軒並み激減している。

78. < 鹿児島県 水産物卸売業 >

前年同月比で、数量が 85.7%、販売金額が 92.0%、販売単価が 107.3%で推移した。新型コロナウイルスの悪影響が如実に表れ始め、経営的にも強い危機感が出始めている。

小売業

79. < 埼玉県 人形小売業 >

新型コロナウイルスの影響で、端午の節句商戦に打撃を受けた。端午の節句に向けた節句飾りの販売が本格的に始まったのは3月中旬、終了は5月5日なので、新生児が生まれた家族の購入に繋がっていない。

80. < 千葉県 中古車仕入・販売 >

緊急事態宣言以降に来店客が減少し売上が減少している。また、中古自動車のオークション事業を継続できているが、施設内への入場を止めて、インターネットで参加する方法を検討している。

81. < 長野県 織物・衣服・身の回り品小売業 >

新型コロナウイルス感染拡大防止対策が取られていることで、イベントの中止、来店者の減少が顕著であるとともに、製造元なども休業をしているため、商品によっては納品が困難になっているものもある。

82. < 和歌山県 燃料小売業 >

新型コロナウイルスによる SS の売上減少により、当面の資金繰りをはじめ、元売りメーカーが所有している SS の賃料負担の軽減、終息後の業績回復の支援等様々な問合せや意見が組合に多数寄せられている。

83. < 島根県 自動車小売業 >

4 月の登録乗用車の新車販売台数は 786 台で、前年同月比は 71.3%で消費税増税の影響に加え、新型コロナウイルスによる販売活動の停滞や自動車メーカーの生産ラインが一部停止した影響も表面化している。

84. < 長崎県 生花販売 >

新型コロナウイルスの感染拡大で、婚礼が延期になったり、葬儀のあり方に変化ができて花の需要が激減した。また、外出自粛のため店舗売りも大幅に減少、売上は前年対比大幅に減少。

商店街

85. < 青森県 異業種 >

新型コロナウイルスの影響により休業に入る店も見られる。集客イベントを開催することができず我慢の状況。飲食店ではテイクアウトを行い成果を出している店もあるが、物販店は非常に厳しい状況。

86. < 山形県 商店街 >

小売業で 8 割減、飲食店で 9 割減の状況。雇用調整助成金の申請が進んでおらず、情報が伝わっていない事業者(高齢者)もあり、問題となっている。

87. < 新潟県 商店街 >

日を追うごとに人通り、売上など状況は悪化している。特に落ち込みの激しい飲食業は、ランチ営業、テイクアウトを始めているが、従来の売上には到底追いついていない。

88. < 福井県 商店街 >

新型コロナウイルスの影響もあり多くの店舗で売上が減少している。賃貸で営業している店舗が多く、期間休業の中で収入もなく、家賃の支払いに苦慮し、閉店する店舗も出てきている。

89. < 広島県 商店街 >

新型コロナウイルスの影響で、飲食業、イベント業を中心に売上高が激減している。休業要請を受けて、休業協力を行う店が増加し、日中の来街者も減少気味で、特に夜間の通行人は激減している状況である。

90. < 高知県 商店街 >

フェイスブック等にそれぞれの店舗が営業時間の変更やお持ち帰りメニューを出している。

サービス業

91. < 宮城県 湾岸旅客海運 >

新型コロナウイルスの影響で、全てが悪化した。東日本大震災と違い先が全く見えない。新型コロナウイルス感染予防、拡大防止の観点から、4月7日より無期限の営業休止としている。

92. < 山形県 美容業 >

売上は40%で、一日分の売上が従業員の日給にも届かないところがたくさん出てきている。

93. < 埼玉県 廃棄物処理業 >

自宅で自粛を余儀なくされ、排出される生活ごみの量が増加し、当組合の作業員もオーバーワークを強いられている。当面の間、現場では感染のリスクを負いながら日々の作業を遂行することになる。

94. < 鳥取県 観光業 >

鳥取砂丘では、新型コロナウイルスの影響で観光客の姿はほとんど見られず、更に感染防止による営業自粛で休業を強いられ、売上高は前月比、前年同月比共に8割減となった。

95. < 長崎県 旅館業 >

新型コロナウイルスの影響で、緊急事態宣言の外出制限と県をまたいでの移動制限により、今月の売上・宿泊人数は、60%~99%売上が減少した。

96. < 沖縄県 ビルメンテナンス業 >

契約先であるホテルや関連施設が稼働していない事業所にとっては厳しい状況である。

建設業

97. < 秋田県 電気工事 >

新型コロナウイルスの影響で現場立入禁止となり、工期の遅延、資材搬入の遅れ等、多大な影響を受けている。

98. < 福島県 専門工事 >

新型コロナウイルスの影響はまだ限定的だが、顕在化しつつある。建設業は地域のインフラを守る仕事で、社会生活を守るためにも、健康・安全・安心に取り組み社会を支えていく必要があると考える。

99. < 富山県 鉄骨・鉄筋工事業 >

仕事量が多いとされた大手も新型コロナウイルスの影響で、工事の一時停止、遅延が見受けられ、大手ゼネコンがたたき合いを始めており価格は下降気味である。

100. < 岐阜県 管設備工事 >

新型コロナウイルスについて、現状では目立った影響はないものの不動産関係の動きが鈍くなっていることから、夏や秋頃にかけて影響がでてくる懸念もある。

101. < 愛媛県 建設 >

新型コロナウイルスの影響として、大手ゼネコンは工事中断という対応。地元企業は現時点では3密に配慮しながら施工を継続している。事業量が減少し、必要な防災減災事業が滞

ることを危惧している。

102. < 宮崎県 管工事業 >

今のところ、新型コロナウイルスの影響は出ていないが、これから先、ゼネコンの工事現場の封鎖や資材の供給不足が懸念される。

運輸業

103. < 群馬県 一般貨物自動車運送業 >

新型コロナウイルスの影響がさらに大きくなった。国内自動車メーカー等の生産が止まり輸送が大幅に減少し、大変厳しい状況となっている。一方で、家庭用の食料品輸送は堅調な輸送が続いている。

104. < 新潟県 貨物軽自動車運送業 >

4月16日に緊急事態宣言が全国を対象として発令された影響が、物の動きを鈍化させた。特に首都圏へ向けた緊急輸送が極端に減少した。4月度は前年同月比で約64%の売上高となっている。

105. < 山梨県 道路旅客運送業 >

新型コロナウイルスの影響により受注はほぼない状況である。今後、終息してからも観光業界では回復するまで時間がかかると予測されるため、先行きの見えない不安がある。

106. < 京都府 道路旅客運送業 >

乗客、売上ともに減少。タクシーは公共交通機関であるが故に休業対象とはならない。タクシーも「STAY HOME」として全社休業させたいというのが本音である。

107. < 広島県 道路貨物運送業 >

ドライバーの賃金には歩合部分があり、貨物量が減少すると運行回数、輸送距離等が減少し、賃金が減少する。大半の運送業者はドライバー不足の中で退職者を抑制したいため、やり繰りしている状況である。

108. < 宮崎県 軽貨物運送業 >

緊急事態宣言後から一般貨物の物流は停滞した状態である。陸上貨物の宅配、一般貨物関係は通常通りであるが、航空便関係は航空機の欠航に伴い減少傾向での推移である。

その他の非製造業

109. < 神奈川県 歯科技工 >

肺炎ウイルスは口と鼻から侵入するが歯科はそれをガードする最前線である。日本歯科医師会からインフル予防に口腔ケアや歯周病対策の資料や動画が公開され、新型コロナウイルス感染拡大防止対策になる。

110. < 兵庫県 物品賃貸業 >

新型コロナウイルス問題があって、病院や介護施設をお客様とするリネンサプライ業者は、衛生材料の供給安定化を図りつつも、いつも以上に感染防止対策へのコストを、費やす

ことになっている。

111. < 岡山県 信用組合 >

全営業店に相談窓口を設置し対応に当たり、GW期間中も4店舗で相談会を実施した。5月1日より取扱開始となる新型コロナウイルス感染症対応資金をメインに、組合員の資金繰支援を行っていく。

112. < 広島県 不動産業 >

不動産賃貸業者は新型コロナウイルスの影響により飲食店ビル等の店子の家賃の減額要求（例えば家賃の2,3割を当面2ヶ月減額など）により家賃収入が減少している。

113. < 福岡県 貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関 >

新型コロナウイルスの感染拡大を受けてのことと思われる債務整理における債権者への取引履歴の開示請求が増加傾向にある。

114. < 鹿児島県 造園工事業 >

新型コロナウイルスは売上に直接影響を与えるわけではないが、民間経済が落ち込むことで、そのしわ寄せが造園業界にも波及してくる。